



TITLE:

東洋史研究 第六十九巻總目次

AUTHOR(S):

CITATION:

東洋史研究 第六十九巻總目次. 東洋史研究 2011, 69(4)

ISSUE DATE:

2011-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/188389>

RIGHT:

自第一號（平成二十二年六月）
至第四號（平成二十三年三月）

東洋史研究

第六十九卷 總目次

東洋史研究會

論 説

中國貴族制と「封建」……………	渡邊 義浩	一	(一)
宋元祐の吏額房——三省制の一検討——……………	熊本 崇	一	(二九)
宋代兩浙地域における市舶司行政……………	山崎 覺士	一	(六〇)
ヴェトナム國民黨と雲南——滇越鐵路と越境するナショナルリズム——……………	武内 房司	一	(九二)
八世紀前半のカーブルと中央アジア……………	稻葉 穰	一	(七四)
漢王朝の成立——爵を手がかりに——……………	松島 隆眞	二	(一七五)
北魏崔浩國史事件——法制からの再検討——……………	松下 憲一	二	(二〇五)
十世紀敦煌の王權と轉輪聖王觀……………	赤木 崇敏	二	(三三)
一七七〇年代における清—カザフ關係——閉じゆく清朝の西北邊疆——……………	小沼 孝博	二	(三四八)
三星堆祭祀坑銅神壇の圖像學的考察……………	曾布川 寛	三	(三四九)
ジャワ發見のベトナム産タイルの圖柄について——イスラーム文化との交流をめぐって——……………	坂井 隆	三	(五三)
中國音樂史から消えた流行歌——もう一つの「夜來香ラプソディー」——……………	榎本 泰子	三	(四八二)
古鏡研究一千年——中國考古學のパラダイム——……………	岡村 秀典	四	(五三)
前漢武帝の封禪——政治的意義と儀禮の考察——……………	目黒 杏子	四	(五四)
西魏宇文泰政權の官制構造について……………	前島 佳孝	四	(五七六)
南宋の皇帝祭祀と臨安……………	高橋 弘臣	四	(六二)
一九二〇年代後半—四〇年代天津における義務教育の進展とその背景……………	戸部 健	四	(六四四)

書 評

- 曾田三郎著『立憲國家中國への始動——明治憲政と近代中國——』……………横山宏章・松井直之 一 (二三)
- 川勝守著『明清貢納制と巨大都市連鎖——長江と大運河——』……………森永 恭代 二 (五四)
- 菊池一隆著『中國初期協同組合史論 一九一一—一九二八——合作社の起源と初期動態——』……………蒲 豐彦 二 (三七)
- 陶安あんど著『秦漢刑罰體系の研究』……………李力著 土口史記譯 三 (三八)
- 錢大群著『唐律疏義新注』……………周東平著 山口亮子譯 三 (三九)
- 濱本眞實著『「聖なるロシア」のイスラーム——一七—一八世紀タタール人の正教改宗——』……………磯貝 眞澄 三 (三九)
- 飯島渉・久保亨・村田雄二郎編『シリーズ 二〇世紀中國史』……………石川 禎浩 三 (四七)
- 楠木賢道著『清初對モンゴル政策史の研究』……………岡 洋樹 四 (六九)

近 刊 叢 欄

- 一 (三三三) 二 (二六二) 三 (四三三) 四 (六八九)

大 會 抄 録

- スーフィズムとタオイズム——一九世紀中國西北部における對話……………中西 龍也 三 (四六)
- 「誣姦」の意味するもの——明末清初の判牘を中心に——……………五味 知子 三 (四六)
- 唐開元軍事儀禮の源流……………丸橋 充拓 三 (四七)
- 戰國秦漢期における樹木觀の變遷……………原 宗子 三 (四七)

洋銅から滇銅へ——清代辦銅制度の轉換點をめぐって——	上田 裕之	三	(四一八)
『スプキーのファトワー集』に見るワクフ問題	近藤 眞美	三	(四一九)
オスマン朝下アナトリア南東部におけるティマール制	齋藤久美子	三	(四一九)
一七世紀後半日朝武器密貿易とその清朝への波及	金 文京	三	(四二〇)
甲午改革期以後の朝鮮における權力構造について	糟谷 憲一	三	(四二〇)
『海國圖志』成立の背景	井上 裕正	三	(四二〇)